



「学生一人ひとりとのつながりを大事にした」と、第5代校長としての意気込みを語る。

県立黒沢尻工業高校副校長、千厩高副校長を経て花北青雲高校長を3年間務め、この3月に退職。昨年開催された岩手国体では、県高体連のソフボール専任部長として大会を支えた。4月に

北上コンピュータ・アカデミー校長

小原和雄さん(北上市)

情報処理技能者を養成する北上情報処理学園の北上コンピュータ・アカデミー校長に就任した。

国や県、北上市、70社を超える会員企業が同校を支援。時代のニーズに対応した情報処理技能者と地元就労を通じて地域を担う人材の育成が求められている。「2年間で技術や知識を身に付けるだけでなく、コミュニケーション能力や社会人を養

地域担う人材育成を

うことにも積極的に取り組む」と力を込める。

高校では国語、書道が専門で、北コンでも書道を教える。「書道は精神統一ができ無心になれる」と話す。

就職に向けた面接練習も始まった。「学生が企業から高い評価を得られるためにも、しっかりとした指導が重要。そのため、職員が専門性を発揮できる職場や環境づくりに努めていく。学校の魅力をPR、発信するオンラインキャンペーンにも力を入れた」と抱負を語る。

趣味は週末のサイクリング。台所にも立ち、天ぷらとひつまみが得意料理だ。2人の息子は独立し、妻と義母の3人暮らし。北上市出身。60歳。

